

要求実現の力をもつ
労働組合をめざし
全国で組織建設と
拡大をすすめよう!

金属労働新聞

発行所
全日本金属情報機器
労働組合(略称 JMIU)
〒114-0023 東京都北区滝野川
3-3-1 ユニオンコーポ3階
電話 (03) 5961-5601~2
FAX (03) 5961-5603
※組織外、無断転載禁止

職場も歓迎「何か、行動が提起されると思っていた」

・ 緊急要請・ 応・ 各地・ 職場集会・ 職場決議・

JMIUは、全国各地の支部・分会が、「戦争する国への暴走は許さない」としていっせいに緊急の職場集会などを開き「職場決議」を上げ、安倍首相あてにFAXで送付しています。

戦争法案が衆院委員会で強行採決された15日午後、生熊委員長名の「緊急要請」が発せられ、職場集会を開いて職場決議をあげ首相に決議文を送付すること、当面する24日(金)、26日(日)、28日(火)の集会・国会包囲行動への職場からの参加、駅頭・街頭での宣伝、地域集会への参加など「全組合員が総決起しよう」とのよびかけに応えた行動です。

長野・カネテック支部

長野・カネテック支部は緊急要請を受け、ただちに職場集会(全員集会)を16日午後、緊急招集。

「残業をとりやめて参加を」とのよびかけに、当日終業後、残業などとりやめて約70人の組合員がかけつけ、組合事務所横の会館で集会を開きました。

集会では支部委員長が「採決強行に抗議し、本日も組合の仲間が国会にかけつけている」と状況を報告。斉京長野地本委員長が、「アベ政治を許さない」と「まず、総理から前線へ」のポスターを掲げて連帯のあいさつ。書記長が決議文を読み上げ、全員の拍手で決議。その場から首相官邸に送付しました。

三和エレクトロニクス分、大興電子通信8分会

「採決強行を許すな」と14日の日比谷野外音楽堂から国会デモに執行委員と家族5人が参加した神奈川・川崎支部の三和エレクトロニクス分会では、16日昼休みに職場のフロアで全員集会。東京・大興電子通信支部でもこの日、東京の6分会、名古屋、豊橋など計8分会でいっせいに職場集会が開かれ、決議を採択。それぞれ首相あてに抗議文をファクスで送りました。

鈴木シャッター支部

鈴木シャッター支部(埼玉県川越市)は衆院本会議で強行された翌17日の昼休みに食堂で職場集会。20数人の組合員全員に加え、未加入の女性数人も参加。全員に憲法9条を書いたプリントも配布し一緒に決議文を採択しました。組合員からは、「何

か、行動が提起されると思っていた」と、歓迎されました。管理職も集会を見守っていました。

愛知支部は今週各分会で。埼玉も

愛知では、愛知支部が16日の執行委員会で、川本製作所支部が18日の支部大会で決議。愛知支部の分会では今週、職場集会・決議をあげていきます。茨城では池貝支部が18日の定期大会で決議。埼玉・日信工業支部も21日(火)に職場集会。東京・大東工業支部は24日(金)の支部定期大会で決議し、同夜の日比谷集会参加者の「送り出し集会」を開きます。京滋地本では21日(火)の地本執行委員会で、東京地本は23日(木)、大阪地本は26日(日)の地本大会であらためて提起します。

国会を大包囲!各職場から参加を!

戦争法案強行採決後の大きな国会行動が下記のように予定されています。首都圏の各職場からさそいあって参加しましょう。

24日(金) 安倍政権 NO! 7-24 首相官邸包囲行動

18:30~19:30 日比谷野外音楽堂
19:30~21:00 首相官邸包囲

26日(日) とめよう! 戦争法 7-26 国会包囲

14:30~15:30 JMIU 集合場所=憲政記念会館前

28日(火) 戦争法反対! 7-28 日比谷野音楽会

18:30~19:30 (集会後国会デモ)

「良い会社にしましょう。緊張と協力の労使関係が大事」

・ 生熊委員長が東京スチールセンターを訪問。社長とも懇談・

【神奈川・矢部通信員】

東京スチールセンターの仲間がJMIUに加盟して1年、ことし1月の地本第2次春闘討論で正力支部委員長代行と生熊委員長とで、経営者と中央委員長があいさつできればということが話題となり、支部から新社長に話したところ、快諾してくれ7月14日、生熊委員長の訪問と社長との懇談が実現しました。

生熊委員長からは「経済的には立場が違うので、きびしいことも言うときもあると思いますが、労使とも良い会社にしたいという気持ちは同じ。そのためには、労使対等で緊張と協力の労使関係が大切だと思います」との話し。社長からは「同感です、これまでドイツで商社マンとして働き、製造現場を見てきた経験からも賛同できる」との感想をいただき、親しく懇談ができました。

その後、昼休みに支部の組合員が集まる全体集會が開かれました。全体集會では、36協に関連して長時間労働等について会社に要求書を提出している経過と内容を説明した後、生熊委員長から激励を受けました。



生熊委員長は、11時からの経営者のみなさんとの懇談で、「この夏は特に暑いし、会社として対策はしていると思いますが、私も鉄鋼職場で働いた経験で、暑さも大変なので、とりわけ暑さ対策をお願いした」「みなさん十分体に気をつけて働いてください」と、組合員の健康を願い、JMIUの仲間としてあいさつしました。

会社との懇談には、会社側から片岡社長、西本常務、生方部長、支部から就業中でしたが会社の許可を得て、正力委員長代行、上條副委員長、そして神奈川地本から矢部書記長が同席しました。



昼休みに食堂で行われた
全体集會の様子。←

「金属労働新聞」（メールニュース版）は、毎月25日発行の予定です。

通常号とともに職場のたたくいや経験を、随時発信していきます。支部執行委員はじめ、職場のみなさんに届けてください。